

□ 要請番号 (JL23923A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	H106 保健師		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社会開発包摂省

2) 配属機関名 (日本語)

女性総合支援センター

3) 任地 (チョルテカ県チョルテカ市) JICA事務所の所在地 (テグシガルパ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先(現地名Ciudad Mujer)は、女性の権利の促進や擁護を目的に米州開発銀行の支援を受け2017年に設立された女性総合支援センター。政府はチョルテカ市を含め国内6か所にセンターを展開、暴力被害や若年妊娠、経済的困窮等で苦しむ女性の自立を目指し、「性と生殖に関する健康」、「青少年ケア」、「コミュニティ教育」、「女性の権利保護」、「経済的自立」、「幼児ケア」の6つの部門で医療提供や法律相談を含む各種相談業務、職業訓練等の総合的な支援を無料で行っている。チョルテカセンターは2021年に開業、職員約80名。一般医、産科医、小児科医、歯科医、栄養士、臨床心理士が常駐する医療施設を備え、1日約300名が来訪する。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ホンジュラスではジェンダー平等に関する理解や女性の社会進出が徐々に進んできてはいるものの、若年妊娠率の高さや女性就業率の低さ、女性への暴力問題等は中南米諸国の中でも最も状況が悪い国の一つと言われ、依然社会の重要課題となっている。配属先は「性と生殖に関する健康」と「青少年ケア」の両部門で、センター内への来訪者だけでなく、市内の学校施設やイベント開催等で母子保健や若年妊娠対策、性感染症を含む各種感染症予防、近年増加傾向が見られる高血圧や糖尿病等の生活習慣病予防等についての啓発活動を行っており、こうした啓発活動プログラムの向上と充実への支援を求めて隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のスタッフと協力しながら、センターの内外で以下の活動を行う。

- 妊婦および家族への産前産後教育や保健衛生に関する啓発活動の支援。
- 若年妊娠、性感染症予防等の知識普及に係る講習会、イベント開催等の支援。
- バランスの取れた食事等、栄養改善や生活習慣病予防についての啓発活動。
- Covid19含む各種ワクチン接種推進に係る啓発活動。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、PC、プロジェクター等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 所長(女性・30歳代)、医師10名(女性・20～40歳代)、その他各部門担当者(女性・20～50歳代)

活動対象者: センター来訪者(女性)、地域の女性住民、青少年等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(保健師)

[学歴]：(大卒) 備考：関係者への指導も含まれるため

[性別]：(女性) 備考：職員・来訪者は女性に限られるため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：関係者への指導も含まれるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(20～37℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

原則ホームステイとする。但し、現地事情により一人暮らしとなる可能性もある。